

## 議会改革特別委員会委員長中間報告

令和7年第2回定例会において本委員会に付託され、令和7年第4回定例会から閉会中の継続審査となっていました議会改革特別委員会について、5回の委員会を開催いたしましたので、審査経過の概要を下記のとおり報告いたします。また、この間、議会改革に関する意見交換会を開催いたしましたので、その内容についても併せて報告いたします。

### 記

#### 【第12回】

- 1 審査年月日 令和8年1月9日(金)
- 2 場 所 委員会室1
- 3 出席委員 中村洋子、桜井 卓、小久保博雅、湯沢美恵、  
島野和夫、永井 司、滝瀬光一、大嶋達巳、  
工藤日出夫
- 4 議 題 (1) 議会改革に関する意見交換会について  
(2) その他

令和8年1月17日に開催を予定している「議会改革に関する意見交換会」について進行方法や配布資料等の最終調整を行いました。意見交換のパートにおいては対面形式ではなく、ワークショップ形式を採用することとし、各グループに最低1人の委員が参加して市民の意見を効果的に引き出す進行方法とすることを確認しました。また、配布資料については、市民が客観的な判断を行えるよう、近隣自治体との比較データ等の資料を用意し、情報の充実を図ることとしました。

#### 【議会改革に関する意見交換会】

- 1 開催年月日 令和8年1月17日(土)
- 2 場 所 北本市文化センター 第3会議室

これまでの審議経過の報告と議員定数及び議員報酬に関する意見を伺うため、意見交換会を開催しました。当日は24人の市民の皆様に参加いただき、意見交換のパートにおいては5グループに分かれて活発な議論が行われました。市民の皆様からいただいた貴重な意見を今後の議論に活用していきます。なお、各グループでのご意見及び終了後に実施したアンケートの結果については、次回の委員会において共有することとしました。

#### 【第13回】

- 1 審査年月日 令和8年1月30日(金)
- 2 場 所 委員会室2
- 3 出席委員 中村洋子、桜井 卓、小久保博雅、湯沢美恵、  
島野和夫、高橋 誠、永井 司、滝瀬光一、  
大嶋達巳、工藤日出夫
- 4 議 題 (1) 議会改革に関する意見交換会について  
(2) 議員報酬について  
(3) その他

意見交換会でいただいた意見及びアンケート結果（回答18人）について共有しました。議員定数に関しては、多様な意見反映や委員会運営の観点から「現状でよい」が13人と多数を占め、削減には慎重な声が目立ちました。議員報酬については、若手の参画や職務専念に向けた生活保障の必要性から「上げたほうがよい」との回答が9人に上りました。

また、議員報酬に関しては、1月19日に北本市特別職報酬等審議会から出された報酬額の引き上げに関する答申についても協議いたしました。審議会の結論を受け止め尊重する立場を確認した上で、今後さらに議論を継続するのか、あるいは一定の結論を出すのかを改めて検討していくこととなりました。

#### 【第14回】

- 1 審査年月日 令和8年2月12日(木)
- 2 場 所 委員会室2
- 3 出席委員 中村洋子、桜井 卓、小久保博雅、湯沢美恵、  
島野和夫、永井 司、滝瀬光一、大嶋達巳、  
工藤日出夫
- 4 議 題 (1) 通年議会について  
(2) その他

通年議会の導入について議論を行いました。検討の結果、現行の会期制でも臨時会や継続審査で対応が可能であり、執行部の事務負担増等を考慮した結果、現時点では導入を見送ることとしました。今後は現行制度の下で委員会活動の活性化を図り、議会機能の強化に努めます。

あわせて、議員定数についても協議を行い、意見交換会よりもさらに広く市民の意見を聴取するため、全市民を対象としたアンケートを実施することを決定しました。次回までに委員会としての議論の方向性を整理した実施案を作成することとしました。

#### 【第15回】

- 1 審査年月日 令和8年2月25日(水)
- 2 場 所 委員会室1
- 3 出席委員 中村洋子、桜井 卓、小久保博雅、湯沢美恵、  
島野和夫、永井 司、滝瀬光一、大嶋達巳、  
工藤日出夫
- 4 議 題 (1) 議員定数について  
(2) その他

議員定数に関するアンケートの実施方法について、作成した案をもとに協議した結果、L o G oフォームによるオンライン形式で実施することとしました。市民への周知については、市議会ホームページへの掲載や公民館等へのポスター掲示に加え、広報きたもと4月号へ掲載することを決定しました。

また、広報広聴委員会で検討を重ねてきた「北本市議会SNS運用方針」の案が示されました。本件については、議会活動の発信機能強化の観点から、特別委員会においてさらに議論を深めていく予定です。

#### 【第16回】

- 1 審査年月日 令和8年3月12日(木)
- 2 場 所 委員会室2
- 3 出席委員 中村洋子、桜井 卓、小久保博雅、湯沢美恵、  
島野和夫、高橋 誠、永井 司、滝瀬光一、  
大嶋達巳、工藤日出夫
- 4 議 題 (1) 閉会中の継続審査に関する件について  
(2) 中間報告の申し出について  
(3) その他

議員定数に関するアンケートにおけるポスター案の確認や集計方法等について4月1日からの実施に向け最終確認を行いました。

また、広報広聴委員会で検討されてきた「議会報告会の見直しについて」の案の報告がありました。現状では説明が長く、参加者からの発言がしにくいことや、市民意見の市政への反映が十分でないことが課題とされていることから、報告会を年4回から年2回に見直し、説明を簡潔化するとともに、意見交換は少人数のワークショップ形式へ転換することとします。あわせて、委員会別の意見交換会やイベントでの意見収集を強化し、全体報告会と委員会単位の広聴を組み合わせ、市民意見をより確実に市政へ反映していく体制を整える案が示されました。

以上がこれまでの審査経過であります。今後更なる調査研究及び議論を深めるため、引き続き閉会中の継続審査とすることに決定しました。

以上報告いたします。

令和8年3月25日

議会改革特別委員会  
委員長 工藤 日出夫

北本市議会議長 保 角 美 代 様